

廿七十四号

札幌本廳へ小銃御備付、儀二付
再伺

當使本年第七十號ヲ以テ札幌本廳へ
短スヘンセル七連銃百挺御備付、儀
奉伺候ニ付陸軍省へ御達相成候處現
品有合無之段申出候旨御指令之趣致
承知候然處右ハ兼而陸軍省於テ舊藩
々所有之銃器類取纏近日右品モ當地
へ到来之趣ニ付本廳へ小銃御備付之

開掛

儀御許容相成候様致度左候得ハ追テ
同省都合ニ寄リ銃器受取候様可仕此
段更ニ奉伺候也

明治六年八月廿七日

開拓次官黒田清隆

太政大臣代理

参議後藤象二郎殿

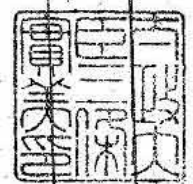
参議江藤新平殿

伺之趣聞届候條銃器陸軍省ヨリ
可受取事

但七連銃ハ無之趣ニ付同省打合適

宜ノ品可受取事

明治六年十月十日



相

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

後

第七拾九号

舊佐賀藩釧路郡支配中郡民へ

貸付候諸品代金延納ノ儀ニ付

伺

北海道釧路國釧路郡旧佐賀藩支配中

郡民共旧漁場支配人佐野孫右衛門ヨ

リ諸品仕入ヲ受漁業中同人支配差免

候以来追々活計ニ困迫辛未七月ヨリ

米塩噌其外諸品同藩ヨリ借受壬申二

月同藩支配地當使へ受取候節取調候

九月二第三号

用石使